

横浜アリーナ

「環境方針と主な環境への取組み」

環境管理責任者 井原 周二
環境管理担当者 石毛 一男 飯島 淳 小谷 暢宏
2011年4月

基本理念

- 横浜アリーナは、「地球環境の保全」を経営の最重要課題のひとつと認識し、持続可能な社会の構築に向けて、事業活動のあらゆる場面において、環境保全施策を包含した取組みを、継続的に推進していきます。

行動指針

横浜アリーナでは、すべての事業活動が環境に何らかの影響を与えていることを認識し、以下の環境への取組みを推進していきます。

●事業活動における環境保全

- すべてのイベント開催において、環境保全(省資源・省エネルギー・ゴミ減量化・騒音低減・交通渋滞の防止等)に寄与できるように努めます。

●継続的な環境改善

- 環境汚染を未然に防止すると共に、環境経営システムと環境保全実績が継続的に改善できるように推進します。

●法規制の遵守

- 環境関連の法律・規制等を遵守し、一層の環境保全を図ります。

●重点テーマ

次の事項を重点的なテーマとして、環境目標を設定し、定期的に取り組結果を見直すことにより、効果的な取組みを行います。

- 電力・ガス・水の消費や廃棄物の排出状況等をチェックして、環境への負荷を把握し、

特にCO2排出抑制、廃棄物排出抑制、総排水量抑制については、改善目標値を設けて目標管理を行います。

- 環境にやさしい物品(環境物品)等を調達するグリーン購入の取組みを推進するため、購入率の目標値を設けて目標管理を行います。

行動指針

- 環境啓蒙活動と地域社会貢献活動の推進
 - 環境活動レポートの公表を行い、社外への環境啓蒙活動に取り組むとともに、特に地域社会への環境貢献活動に積極的に参加します。

- 環境方針の周知
 - 環境教育・社内広報活動により、全社員・業務委託先従業員に対して環境方針の周知と環境に関する意識向上を図ると共に、横浜アリーナ利用者へも館内掲示やホームページ等により環境方針のご理解とご協力をお願いしています。

2. 主要な4つの取り組み

重点テーマ

- 電力・ガス・水の消費や廃棄物の排出状況等をチェックして、環境への負荷を把握し、特にCO2排出抑制、廃棄物排出抑制、総排水量抑制については、改善目標値を設けて目標管理を行っていく。
- 環境負荷の少ない物品(環境物品)等を調達するグリーン購入の取組みを推進するため、購入率の目標値を設けて目標管理を行っていく。

■ 省エネルギーの一層の推進

- 稼働日以外における省エネの徹底と主催への呼びかけ
- 省エネ設備の検討と導入
- 無駄の排除と啓蒙活動の継続

■ 水使用量の削減

水使用量の少ない設備(トイレ、冷却水使用機器)の導入検討

4つの取り組み

エネルギー
CO2削減対策

地域活動
オフィス活動

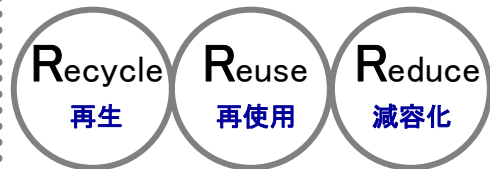
水使用量
排水量削減

廃棄物
最終処分量削減

■ 地域・社会との共生

これまで築きあげた地域との信頼関係を維持し、地球環境保全をはじめとした**社会的な役割**を主体的に果たす。

■ 3Rの推進



の3Rを基本として、廃棄物の適正処理と削減に努める

3. 目標達成への具体的な取組み～11年度の主要活動計画

エネルギー・CO2削減対策

- 主催者への協力要請・・・仕込での無駄なエネルギーを最小限にする。
- 各種回転機器へのインバーター導入 照明機器のLED化等省エネ化
- 省エネ情報の全社員による共有化による意識改革 省エネ啓蒙活動
- 空調機の効果的運用、適切な空調温度設定、不必要な照明の消灯

●●●●▶ 無駄なエネルギーの削減

廃棄物最終処分量削減対策

- 再資源化(リサイクル)を進めるため、来場者も含めゴミの分別を進める
- 缶、壺、PET、ダンボールなどの資源化等3Rの推進

●●●●▶ 廃棄物の適正処理と
3Rの推進

水使用量削減対策

- 節水の呼びかけ・・・トイレに節水ポスター貼り付け等
- 節水アイテムの検討推進

●●●●▶ 無駄な水使用の削減

地域活動、オフィス活動

- コピーの効率的印刷(集約・両面コピー) ペーパーレス化推進
- グリーン品購入の推進

●●●●▶ 周辺美化、森林保全及び
グリーン品の積極的導入

4. 11年度の主要環境目標

11年度の主要環境目標と10年度目標

2010年の目標を指標として、前年と比較が出来るような削減目標を設定した

2007～2009年中期計画において、各年の目標値は2006年度の実績値に対し、1%ごとに減少させていくものであった。今期は前年との比較が必要であるという指摘を受けたため、目標値は2009年目標比より1%を減らしていくものとする。さらに、二酸化炭素排出量は、原単位のみならず実排出量も減らすような目標も設定した。二酸化炭素排出量に関して削減目標は0.5%とした。グリーン購入量と用紙購入量については、未達成のため10年の目標をキープとし、用紙購入量は主催者貸し出し分もカウントすることとした。廃棄物排出量、最終処分量に関しては、実情と異なっていたため10年の実績を元に1%減とした

	到達目標	2011年(年間目標)	2010年(実績)
オフィス関連	用紙購入量	年 1200.0kg以下	1258.0kg(事務所のみ)
	グリーン購入量(金額)	購入品の85%以上	79%

グリーン購入量:09年度以降、目標達成するまで毎年85%以上をキープ

用紙購入量:11年度はアリーナ事務所800.0kg以下/年、主催者貸し出し分400.0kg以下/年

4. 11年度の主要環境目標

11年度の主要環境目標と10年度目標

環境目標		2011年(年間目標)	2010年(年間目標)
エネルギー・CO2	総エネルギー量	31.36(GJ/百万円)以下	31.68(GJ/百万円)以下
	CO2排出量	1,260(kg/百万円)以下	1,273(kg/百万円)以下
廃棄物	廃棄物排出量	63.86(kg/百万円)以下	65.34(kg/百万円)以下
	廃棄物最終処分量	13.97(kg/百万円)以下	55.44(kg/百万円)以下
水資源	水使用量	20.58(m ³ /百万円)以下	20.79(m ³ /百万円)以下
	総排水量	18.62(m ³ /百万円)以下	18.81(m ³ /百万円)以下

到達目標		2011年(年間目標)	2010年(実績)
オフィス関連	用紙購入量	年 1200.0kg以下	1258.0kg(事務所のみ)
	グリーン購入量(金額)	購入品の85%以上	79%

グリーン購入量:09年度以降、目標達成するまで毎年85%以上をキープ

用紙購入量:11年度はアリーナ事務所800.0kg以下/年、主催者貸し出し分400.0kg以下/年